

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第34週の発生動向

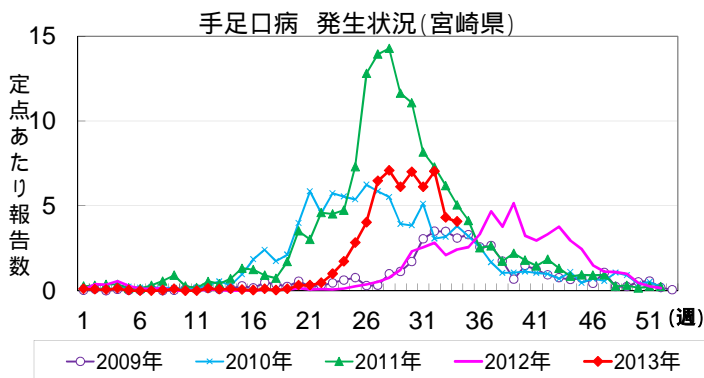
定点医療機関からの報告総数は723人（定点あたり23.7）で、前週比92%と減少した。

前週に比べ増加した主な疾患は水痘と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は流行性角結膜炎であった。

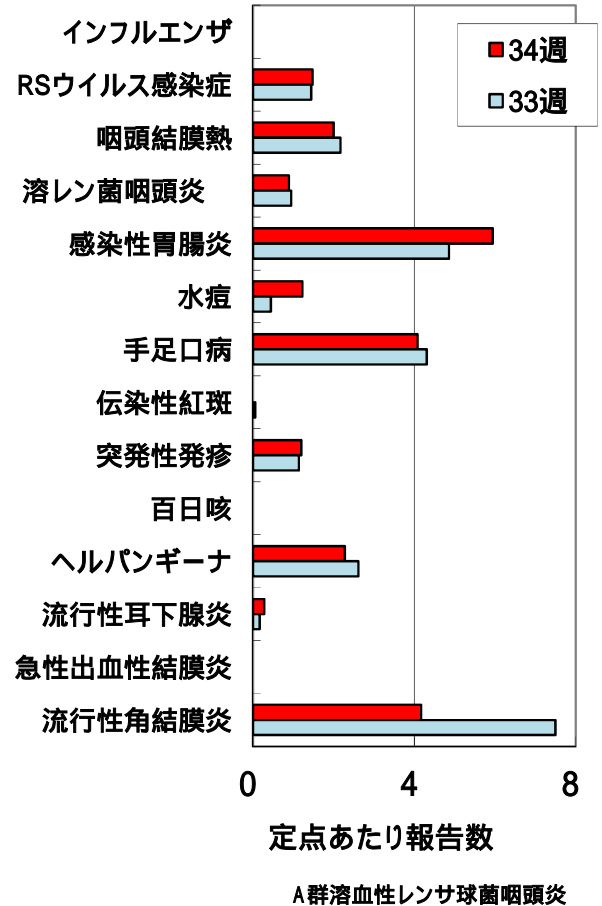
インフルエンザ・小児科定点からの報告

【手足口病】

・報告数は147人（4.1）で前週比95%と横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値*（3.1）の約1.3倍である。宮崎市（6.2）、日向（6.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から2歳が全体の約8割を占めた。



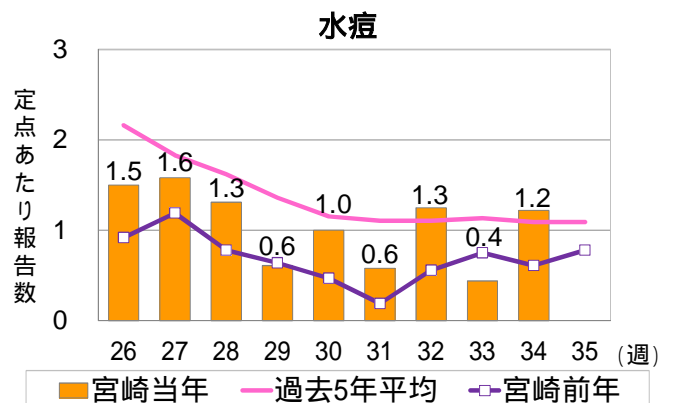
(前週との比較)



【水痘】

・報告数は44人（1.2）で前週比275%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*（1.1）の約1.1倍である。延岡（3.3）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から5歳が全体の約9割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均値



基幹定点からの報告

無菌性髄膜炎：延岡保健所管内で1人報告された。患者は月齢0ヶ月で病原体不明。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(6.2)
都城	なし
延岡	咽頭結膜熱(3.3)、 ヘルパンギーナ(8.3)
日南	咽頭結膜熱(6.3)
小林	なし
高鍋	手足口病(5.0)
高千穂	なし
日向	手足口病(6.0)
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

全数把握対象疾患(34週までに届出のあったもの)

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 6 例。
- 3 類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症 4 例。
- 4 類感染症： 日本紅斑熱 2 例。
- 5 類感染症： 後天性免疫不全症候群 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	50 歳代	肺結核	咳、嘔声
			70 歳代	無症状病原体保有者	-
		都城	30 歳代	無症状病原体保有者	-
		延岡	80 歳代	肺結核	痰、発熱
		日南	30 歳代	無症状病原体保有者	-
			80 歳代	肺結核	痰、発熱、呼吸困難
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	4 歳	患者	腹痛、血便、嘔吐 原因菌：O157(VT1,2産生)
			5 歳	患者	腹痛、水様性下痢 原因菌：O26(VT1産生)
		都城	80 歳代	患者	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱、急性腎不全、痙攣、昏睡 原因菌：O136(VT1産生)
			80 歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O血清型不明(VT1産生)
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70 歳代	患者	発熱、頭痛、刺し口、発しん、肝機能異常
		日南	70 歳代	患者	発熱、刺し口、発しん、肝機能異常
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	50 歳代	A I D S	ニューモシスティス肺炎による労作時呼吸困難感と、カンジダ食道炎による嚥下困難 指標疾患：カンジダ症、ニューモシスティス肺炎

病原体情報（衛生環境研究所微生物部 平成 25 年 8 月 26 日までに検出）

細菌

報告なし。

ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状等	検出材料	検出日
エコーウイルス18型	1	女	2013.7.11	急性小脳失調症、麻痺、41.0	咽頭ぬぐい液	2013.8.20
エコーウイルス18型	21d	男	2013.7.18	ウイルス感染症疑い、39.0	髄液	2013.8.20
エコーウイルス18型	1M	女	2013.7.17	ウイルス性髄膜炎疑い、発熱	咽頭ぬぐい液、便	2013.8.19
エコーウイルス18型	6d	男	2013.7.25	髄膜炎、脳炎、39.9、下痢	便	2013.8.26
					髄液	2013.8.20
コクサッキーウイルスB3型	4M	男	2013.7.11	ロタワクチン接種後の下痢	便	2013.8.26
コクサッキーウイルスB3型	8d	女	2013.7.17	髄膜炎、脳炎、38.7、肝機能障害	髄液	2013.8.26
エコーウイルス30型	27d	男	2013.7.16	ウイルス感染症疑い、発熱	便	2013.8.19
コクサッキーウイルスB2型	9d	男	2013.7.19	新生児感染症、発熱、けいれん	便	2013.8.26
デングウイルス1型	30歳代	男	2013.8.13	デング熱・チクングニア熱疑い、関節痛、39.0、発疹、胃腸炎、肝機能障害	血清、血漿	2013.8.13

髄膜炎、発熱、脳炎等の症状を呈した乳児3名と幼児1名からエコーウイルス18型が分離された。

下痢症状を呈した乳児1名と髄膜炎、脳炎症状を呈した乳児1名からコクサッキーウイルスB3型が分離された。

ウイルス感染症疑いの乳児1名からエコーウイルス30型が分離された。

新生児感染症疑いの乳児1名からコクサッキーウイルスB2型が分離された。

デング熱、チクングニア熱疑いの成人男性からデングウイルス1型が検出された。

全国第 33 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 13.1 で、前週比 72%と減少した。今週増加した主な疾患はなかった。減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

手足口病の報告数は 15,574 人(5.2)で前週比 66%と減少した。新潟県(14.3)、福島県(10.0)、長野県(9.1)からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳が全体の約8割を占めた。

RSウイルス感染症の報告数は 1,281 人(0.43)で前週比 100%と横ばいであった。鹿児島県(1.6)、宮崎県(1.4)、福岡県(1.2)からの報告が多く、年齢別では2歳以下が全体の約9割を占めた。

全数把握対象疾患（全国第 33 週）

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	337 例			
3類感染症	コレラ	1 例	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症 184 例
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	1 例	チクングニア熱 1 例
	デング熱	11 例	日本紅斑熱	1 例	マラリア 1 例
5類感染症	レジオネラ症	31 例			
	アメーバ赤痢	14 例	ウイルス性肝炎	2 例	急性脳炎 1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	後天性免疫不全症候群	15 例	ジアルジア症 1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	9 例	梅毒 25 例
	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	風しん 61 例
	麻しん	6 例			

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第34週(08月19日～08月25日)

疾病名		第33週	第34週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	52	53	2	12	20	3		12		4	
	定点あたり	1.44	1.47	0.20	2.00	5.00	1.00	0.00	3.00	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	78	72	13	9	13	19	6	6		5	1
	定点あたり	2.17	2.00	1.30	1.50	3.25	6.33	2.00	1.50	0.00	1.25	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	34	32	7	6	9	1	1	1		5	2
	定点あたり	0.94	0.89	0.70	1.00	2.25	0.33	0.33	0.25	0.00	1.25	2.00
感染性胃腸炎	報告数	175	214	45	39	12	37	34	10	3	34	
	定点あたり	4.86	5.94	4.50	6.50	3.00	12.33	11.33	2.50	3.00	8.50	0.00
水痘	報告数	16	44	10		13	3	6	2		10	
	定点あたり	0.44	1.22	1.00	0.00	3.25	1.00	2.00	0.50	0.00	2.50	0.00
手足口病	報告数	155	147	62	14	5	14	5	20		24	3
	定点あたり	4.31	4.08	6.20	2.33	1.25	4.67	1.67	5.00	0.00	6.00	3.00
伝染性紅斑	報告数	2										
	定点あたり	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	41	43	16	8	4	3	1	4		6	1
	定点あたり	1.14	1.19	1.60	1.33	1.00	1.00	0.33	1.00	0.00	1.50	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	94	82	16	7	33	11		2		13	
	定点あたり	2.61	2.28	1.60	1.17	8.25	3.67	0.00	0.50	0.00	3.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	6	10		3		1	1	3		2	
	定点あたり	0.17	0.28	0.00	0.50	0.00	0.33	0.33	0.75	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	45	25	22	2	1						
	定点あたり	7.50	4.17	7.33	1.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1			1						
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～34週)

2類感染症	急性灰白髄炎	1例	結核	172例(6)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	40例(4)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	3例
	つつが虫病	4例	デング熱	3例	日本紅斑熱	9例(2)
	レジオネラ症	7例				
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	3例	急性脳炎	6例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	5例(1)
	侵襲性肺炎球菌感染症	2例	梅毒	7例	破傷風	3例
	風しん	23例				

()内は今週届出分、再掲